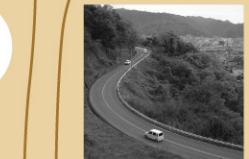


# けんどう にじゅうごこう みはらう じょうせき きょうまる だむ たなかしょくどう むくなしがわ うまどの まちなみ

〔県道25号  
「みはらっせ街道」〕



三原と世羅を結ぶ“みはらっせ街道”(勝手に命名!)所どころに隠れた名所やうまいものがあるので出かけてみよう。

# うづどの まちなみ (宇津戸の町並み)



島根へ続く出雲街道(石見銀山街道)にあるかつての宿場町。今でも往時を思わせる建物が残る。

# みはらう (三原城跡) じょうせき たなかしょくどう むくなしがわ

世羅台地のへんにあたる農業ダム。

大和町の米づくりを支える二級河川。川沿いには田園風景がひろがる。



せらワイナリーの研修施設内にある珍しい足湯。ほどよい熱さのトゴール温泉が気持ちいい(入湯料100円)。

小早川隆景が永禄10年(1567)に築城し、海面に浮かんで見えることから“浮城”と呼ばれた。三原駅周辺には今も点在する石垣の名残りを見ることができる。



# うしいち (牛市跡) あと

日本三大市場として知られる“牛市”。久井は西日本各地から商人や牛・馬が集まる町だった。



## 田中食堂の魚フライ定食

「働いている人がお腹いっぱいになって欲しいから」と、定食メニューは食べ応え十分。絶妙な揚げ加減の白身魚フライが食欲をそそる。これで700円は安い!



# ゆめきやり せんたー わいなりーの あしや

三原能力開発支援センター(通称ゆめきやりセンターや)では講演室やパソコンなど設備も充実。



# とうちのほんがし りょうめんじぞう

(田打のポン菓子)

## 米どころ世羅の素朴なお菓子

砂糖(あめ)の中に生姜液を入れてさっぱりとした甘さにお米の素朴な味が人気の秘密か。ポン菓子(50g 120円~)ポンせんべいは250円。



世羅・田打地区の農事組合法人さわやか田打。「なんでもやってみんとね!」持ち込み野菜を使った新商品づくりにも積極的な賀登さん(右)たち。



# うまあらい いけ (馬洗い池)

2体が背中合わせになっている珍しいお地蔵様。悪疫退散・交通安全と2倍のご加護が。



両面地蔵クッキー  
お地蔵さんがなんとも愛らしい。本郷町の三原臨空商工会やマルイチストアで買える(10枚入840円)。



山の中、突如現れる巨大なため池。馬を洗う池だったそう。



# しらだきやまの まがいふつ つたちくの こいどなり

(白滝山の磨崖仏)



## 米どころ世羅の素朴なお菓子

砂糖(あめ)の中に生姜液を入れてさっぱりとした甘さにお米の素朴な味が人気の秘密か。ポン菓子(50g 120円~)ポンせんべいは250円。



世羅・田打地区の農事組合法人さわやか田打。「なんでもやってみんとね!」持ち込み野菜を使った新商品づくりにも積極的な賀登さん(右)たち。



# けんりつちゅうあ けい (馬洗い池)

(県立中央森林公園)



山の中、突如現れる巨大なため池。馬を洗う池だったそう。



三原の南西部にある山。山頂の巨大的な花崗岩に彫られている仏像は江戸時代初期のもの。



上津田地域の秋祭り。夜、御神灯を神社へ奉納する幻想的な神事。



広島空港をぐるっと囲った広大な公園。飛行機が間近で見られる自然いっぱいのレジャースポット。



サイクリングやおもしろ自転車で1日中楽しめる。

# けんりつちゅうあ けい しんりんこいえ ん



山の中、突如現れる巨大なため池。馬を洗う池だったそう。

